



2020年8月20日発行 会報第1022号

今週のプログラム

(2020年8月20日 第1022回例会)

卓話：琉球王国と三線

担当：小山 富夫名誉会員

次回のプログラム

(2020年8月27日 第1023回例会)

卓話：イタリア大周遊 その②

担当：山本 友亮会員

第1021回例会 (2020年8月6日の記録)

<会長の時間>

山本 友亮 会長

皆様こんばんは。8月になり猛暑がやって参りました。本日は3名のゲストに来て頂いております。社会奉仕活動として昨年度からご縁を頂きました「放課後 kids」様より青野様・中小路様に来て頂いております。後程子ども食堂などについての取り組みをお話し頂きます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。また、本年度米山奨学生の馬逸清さんも来て頂いております。どうぞ楽しんで下さい。本日8月6日は広島に原爆が投下された日に当たります。75年前の出来事でありましたが、現在の世界では核保有国も核爆弾の数も増え続けており、状況は悪くなる一方です。世界平和を標榜するロータリークラブの活動・思想は少数とは言え大変重要だと感じます。改めて考えさせられました。また、本日はクラブ奉仕と社会奉仕のフォーラムの予定ですので黒川クラブ奉仕委員長、水島社会奉仕委員長、どうぞよろしくお願ひ致します。8月は「会員増強・新クラブ結成推進月間」になっております。当クラブにとって会員増強は喫緊の課題となっております。幸先よく8月には高田会員をお迎えできましたが、次の新しいご縁を結ぶべく会員皆様のお力添えを頂きますようお願い申し上げます。

夏男の会員方がゴルフの調子がすこぶる良いとの事で、急遽8月9日(日)に会長杯コンペを開催する事になりました。ゴルフの天敵の雨はなさそうですが、猛暑との闘いが予想されます。会員様5名とゲスト2名、計7名にご参加頂くのですがスコアよりも熱中症に気をつけながら楽しんで参りたいと思っております。

先だって4連休がありましたが、もともと東京オリンピックの開会式と閉会式に合わせて「海の日」「体育の日」「山の日」を移動させていたものですがオリンピックが延期になり過ごし方に悩む4連休になってしまいました。7月23日の「海の日」は、本来7月の第3月曜日ですから7月20日からの移動でした。24日は今年から「体育の日」を「スポーツの日」となりました。「体育の日」は1964年の東京オリンピックの開会式の日を記念して2年後の1966年に制定されております。1999年までは10月10日だったのですが、2000年からはハッピーマンデー制度で10月の第2月曜日になりました。今回のオリンピック終了後の2022年からは10月の第2月曜日に戻る予定だそうです。また、8月8日・9日は土日で10日は「山の日」で3連休になりますが、これもオリンピックの閉会式に合わせた処置だそうです。本来「山の日」は8月11日であり、山の形をイメージさせる漢数字の八と木々をイメージさせる11を合わせて8月11日を山の日に制定したそうです。その3連休の後にお盆休みがありますが、この休暇もお盆休みの帰省は行くべきか、中止するべきか本当に悩ましい夏になっております。関西人としてはオリンピックがない、高校野球もないに等しい分、何とか阪神タイガースに頑張ってもらいたいと願うばかりですね。どうなることでしょうか。|

<お客様>放課後 Kids より青野 英子様・中小路 佳穂様 米山奨学生 馬 逸清さん

<出席報告> 松田 親男副 SAA

会員数 (内出席免除会員 1 名) 17 名
本日の出席者数 11 名
(内免除会員 0 名)
(名誉会員 0 名)
本日の出席率 68.75 %
7月のホームクラブ出席率 76.92 %

<ロータリーソング> 全会員

♪国歌 君が代♪
♪奉仕の理想♪

<本日のピアノ曲> 近藤 美里さん

1. 茶色の小瓶
2. 夕焼け雲
3. チャルダッシュ

【米山奨学生カウンセラー委嘱状贈呈】

渡邊会員から木下会員の交代に伴い、米山記念奨学会より委嘱状が届きました。



<幹事報告>

水本 徹 幹事

1. RI 日本事務局より、8月のレートは\$1=¥105と連絡がありました。
2. 来週8月13日はお盆で休会です。次回例会は20日になります。
3. 山本加奈子先生の近況メールが届きましたので回覧致します。
4. 本日例会終了後、奥の席で理事会を開催致します。理事・役員はご出席下さい。

<SAA報告>

木下 健治 SAA 補助

※スマイルボックス

水島会員 放課後キッズの皆さん 本日はよろしくお願ひします。
柳原会員 今週は釣りに行きます。

※ロータリー財団

水島会員 黒川委員長・水島委員長 本日フォーラム宜しくお願ひします。
黒川会員 横浜の孫に会えないのが淋しいよ!!
藤田会員 クラブ奉仕 黒川委員長 本日宜しくお願ひします。

※米山記念奨学会

木下会員 イーキンさんようこそ！
藤田会員 マー様 本日も宜しく！！
黒川会員 コロナ また増えた！！
山本雅之会員・相原会員 コメントなし

※ラオス基金

松田会員 ラオス、加奈子さん どうしましょう。

※メイプル基金

山本友亮会員 青野様、中小路様 ようこそいらっしゃいました。
藤田会員 放課後 Kids の皆様 水島委員長 宜しくお願いします。
黒川会員 本日のフォーラムよろしく！！社会奉仕も クラブ奉仕も
柳原会員 久しぶりにガシラと遊んできます。

***** フォーラム *****

《社会奉仕委員会》

水島 洋 委員長

前年度に引き続きまして今年度も放課後 Kids 様にお話をして頂きます。前回のご説明だけでしたが今回は動画も含めて活動を見せて頂ける様お願いしました所、快くお引き受け頂きました。

『一般社団法人 放課後kids』

中小路 佳穂様

本年度も千里メイプルロータリークラブ様の例会にて活動発表の機会を頂戴いたしまして、誠に感謝申し上げます。改めて当団体についてご紹介させていただきます。

「一般社団法人 放課後 kids」について

私たち放課後 kids は、未来を創る子どもたちが直面する社会的課題を少しでも解決したいという想いを抱き設立した団体です。子どもたちの【居場所づくり】【食の支援】【学習支援】を進めるために少しでも安心して過ごせる場所を提供し、将来ある子どもたちの育成に役立ちたいとの思いから様々な取組みを行っています。

主な活動内容

・フリースペース(吹田市江坂)

毎月第2水曜日に「居場所づくり」として、おもちゃや読書、学習など自由に過ごしてもらえる場の提供を行っております。子どもたちには楽しんでもらうことは勿論、子どもの遊び場を探す保護者の方々みんなほっと一息つける場を目指しています。先日来て下さった親子のお母様から「子どもがもう一つの保育園だと思ってずっと遊びに来たがっていた」「久しぶりに遊びに行けて子どもも大満足だった」といった声を頂くことができ、スタッフ一同、嬉しい限りです。今後も、たくさんの方に気軽に来てもらえるよう、地域のニーズなどを調査しながら学習支援や子ども食堂などへのコンセプトの変更なども検討しております。

・子ども食堂(枚方市牧野)

毎月第3木曜日に「食の支援」として、子ども食堂を開催させて頂いております。小学校でチラシ配布にご協力頂いていることもありこれまでの開催で子どもの平均参加者数は30名程度、多いときには40名を超えることもあります。提供する食事に関しては栄養面、そしてアレルギーを持った子どもにも配慮したメニューを考えております。放課後キッズの方針である食の支援はもちろん、居場所作りや学習支援の3つが同時に実現できている拠点でもあります。毎回、幼稚園や小学生、中学生までの子どもたちが参加しており、やんちゃな子もいますがみんな素直で元気いっぱい、私たちスタッフも非常にパワーをもらっています。今後も新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら、開催して参ります。

・しゅくだい広場(枚方市牧野)

「学習支援」の取り組みとして、昨年より夏休みに、子ども食堂開催場所にてしゅくだい広場を開催しております。子どもたちは漢字や計算ドリルなど持参し、自主的に学習に取り組んでおり宿題が早く終わった子どもの中には工作やお絵かきに時間を費やす子もいました。なお、今年の夏休みも簡単な自由研究をテーマに数回開催する予定です。今後は、冬休みや春休みにも開催を検討しております。

今後について

本年度は、吹田市に住む一人暮らしの学生や外国人留学生への支援プロジェクトを予定しています。一人暮らしの学生らが住むアパートやドミトリーにインターネット環境(Wi-Fi環境)を導入してあげるといふもので、導入にかかる費用をクラウドファンディングで募る予定です。

現在、ほぼすべての大学でオンライン授業が広まっていますが、生活が困窮している中、十分なインターネット環境を整備できない学生たちは、満身に授業を受けられず、将来の不安と闘いながら、生活せねばなりません。

また、日本の学生だけでなく慣れない土地で不安を抱えながら、祖国の家族と連絡が取りたいと心寂しくなっている留学生も多数おります。

当団体でもこれまでの活動を通して、多くの学生ボランティアの方に参加して頂き、大いに助けて頂きました。今度は私たちが恩返しする番であり、また学生たちへの支援は子どもたちの未来にも繋がるのではないかと考え、この支援プロジェクトを立ち上げました。

今後の動きなどはホームページやFacebookを通じて発信していきますので、もしよろしければ、ご支援、シェアへのご協力をいただければと思います。

※「放課後kids」でご検索ください。 ホームページ：<http://hokagokids.php.xdomain.jp/>

ご支援について

昨年は千里メイプルロータリークラブ様、また会員の皆様からも寄付を頂戴いたしました。放課後kidsが活動出来ておりますのは、ご寄付・ご助成いただいている方々のおかげでございます。誠に感謝申し上げます。

なお頂戴いたしました寄付金は、放課後kidsの運営に関わる経費に全て充てさせて頂いており、今年の春には感染防止対策として、マスクや消毒用のアルコールなど衛生用品を購入させて頂きました。

今後ともどうぞ温かいご支援のほどよろしくお願いいたします。

寄付金受付口座：りそな銀行 都島支店 普通 0264787 シャ)ホウカゴキッズ

《クラブ奉仕委員会》

黒川 彰夫 委員長

クラブ奉仕部門は、第 2660 地区の《ロータリー百科事典》によりますと、いささか古いのですが、「四大奉仕の第一部門であるクラブ奉仕について、企業組織に例えてみますと、職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕は、営業を担当する部門であり、クラブ奉仕はその営業部門を支える管理部門に相当すると言えるのではないのでしょうか」と述べています。更に「会員数が少ないクラブにおいては、クラブ奉仕部門の小委員会を集約する傾向にあります。クラブ運営にとって重要な委員会は維持することが推奨されます」と記載されています。一方、現在の第 2660 地区のホームページを見ますと、以前とは相当変わっている様に思え、クラブ奉仕部門は、「クラブ奉仕・拡大増強委員会」と「公共イメージ向上委員会」の2つの委員会がありました。そこで、他のクラブではどうなっているのか、HP でみますと、あるクラブでは、クラブ奉仕と SAA が同じ役割を示しておりました。一方、別のクラブでは、「活動目標」として、「奉仕活動の実践に向けて、会員相互の友情や分かち合いの精神を育み、自己の改善、クラブの活性化に繋がる親睦活動の実施に務め、より高潔な奉仕の心の形成を目標とする」と記載されていました。しかも「活動計画」として、具体的に様々な活動の例をあげていました。例えば、会員増強の炉辺会議、新入会員の歓迎親睦会、家族参加型親睦会などです。

さて、当クラブでは、山本友亮会長と経験豊かな水本徹幹事の考えを踏まえて、クラブ奉仕委員会を運営していきたいと考えております。そこで今期の活動目標としては、RI 会長ホルガー・クナーク氏が掲げた、「ロータリーは機会の扉を開く」のテーマをお借りし「新型コロナウイルス感染症中心の現代社会にあって、健康と将来への夢を持つ機会の扉を開く」と致します。

活動計画としましては、親睦委員会、会報・情報委員会、会員(戦略)委員会と密に連絡をとって、クラブ奉仕活動に取り組みたいと考えています。

そこで、会報・情報委員会の藤田芳浩委員長と会員(戦略)委員会の木下健治委員長に今期の活動方針を簡単に述べて頂きました。親睦委員会については委員長の私が、コロナ渦で催せなかった前年度の行事の洗い直しから始めたいと思っていることを述べました。質疑応答では新型コロナウイルス感染症の拡大によって、具体的計画が実行できない可能性もあり、クラブ奉仕活動の難しさを認識しました。

なお、特記すべきことは、藤田委員長からの報告で「今期からの大きな変化は、会員の皆様にご負担をかけていた会報の作成を事務局の近藤美里様にお願いしたことです」との説明があったことです。



放課後 Kids 代表 青野 英子様



放課後 Kids 中小路 佳穂様



黒川 彰夫クラブ奉仕委員長